

NPO法人リトルワングズの 取り組みについて

シングルママの居住の現状

一人親家庭の80%が住居獲得に困難を要しています。就業をしても日本では夫や家族からの保証人なしでは賃貸物件を借りられません。ようやく借りられても保育園から遠かったり、希望の学区に入れなかったりと問題がかさみます。経済的な制限もあるなかで、住居獲得にも制限があるため、自立的な生活を送るのも難しい状況です。また、公団への入居は件数も多く、必ず入れるわけではありません。

場所（保育園とペア）

家賃

不動産屋の理解

生活環境

公団入居のむずかしさ

保証人が必要

問題点

一人親家庭は保証人なしでは住居を借りるのが困難

公団への入居数が限られており、入れるわけではない

部屋を貸すだけで終わるのは不動産屋。部屋の確保、引っ越し、生活環境サポート、自立までが「1つの事業」。ここまでのサポートは少ない。

**自立のための基盤となるのは住居。
その獲得が不十分だと自立も遅れる**

NPO法人リトルワンズ

【目的】

地域社会の子育て、企業連携、多世代交流を通じた、ひとり親の生活アップサポートと、日本の子どもの貧困問題の啓発と解決を行う。

【概要】

<沿革>

平成 20 年 活動開始

平成 21 年 ボランティア団体として立ち上げ（マザーフェスタ）

平成 22 年 NPO法人として活動開始

●シングルママの自立促進

生活的基盤を安定するために必要な社会スキル（資料、リサーチ方法、マナー、発声、化粧など）の講座を提供し、自立サポートをしています。

●社会的孤立からの脱却

ダブルワーク、トリプルワークで家と職場、保育園の往復で、地域社会と関係する時間と機会が少なく、相談する相手も少ないため、シングルママは社会的孤立になりがちです。イベントやセミナーに参加していただくことで、孤立を防ぎ、適切な情報を提供。家の外にも味方がいることを親子に感じさせます。

●情報の孤立からの救済

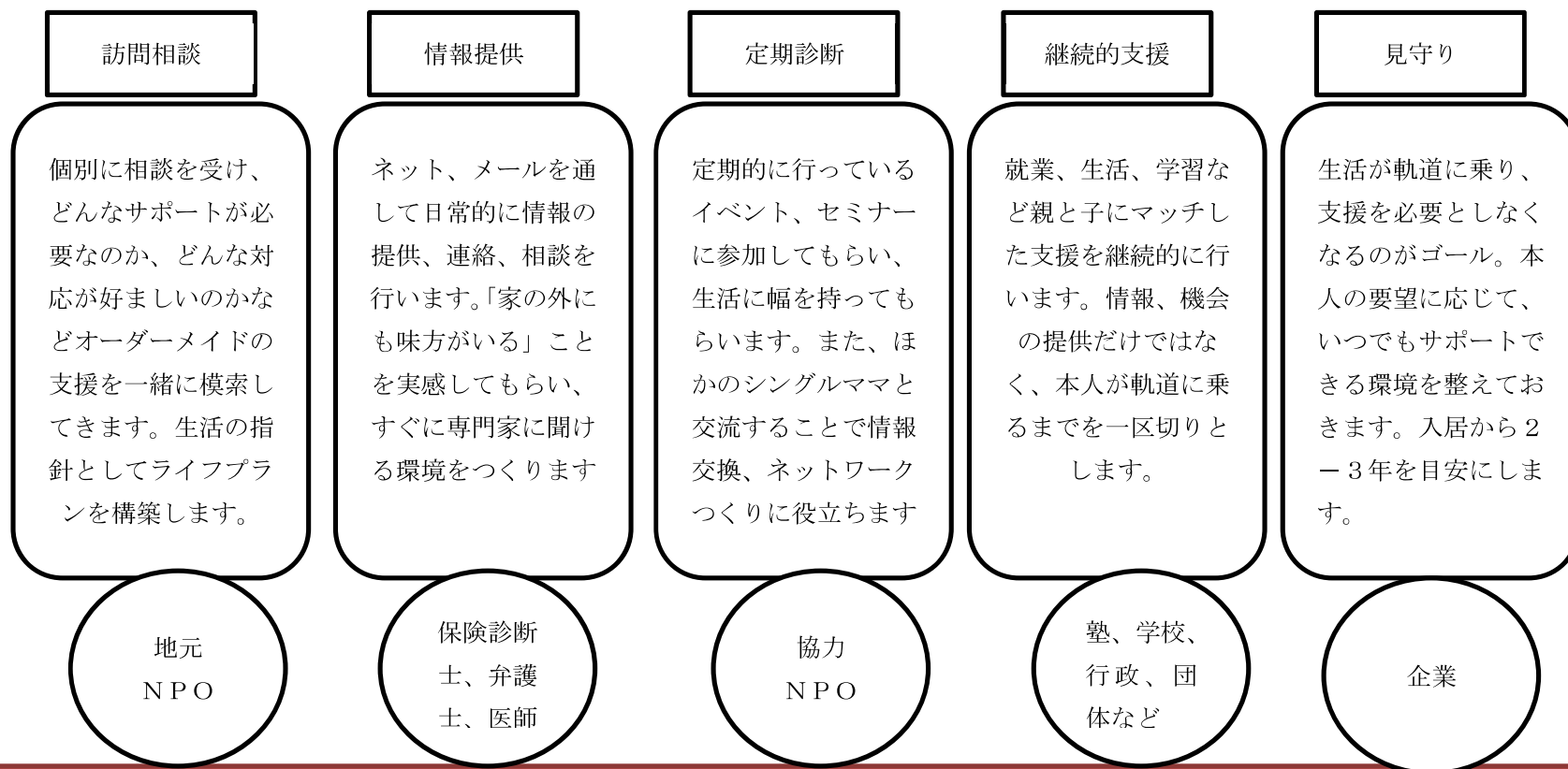
お茶会、セミナーなどで生活に役立つ知恵、情報を提供。適切な情報を得られることで、生活にプラスになります。



空き家対策事業でのシングルママ支援の考え方：シングルママに密着した伴奏型サポート

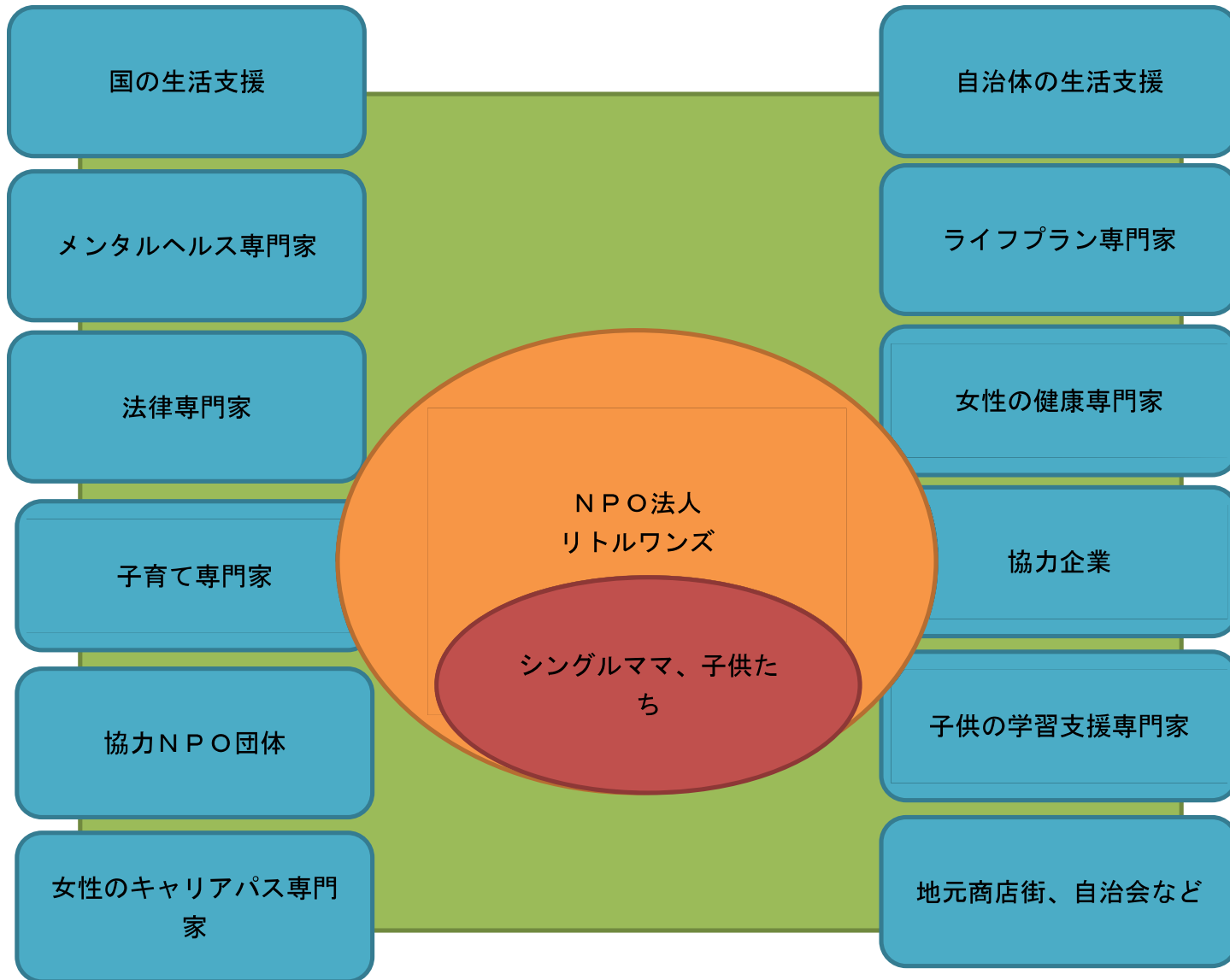
入居前、入居後、退去までを区切りとした「伴奏型」のサポートを提供。

団体が培ってきた生活支援、就業支援のノウハウを生かしながら、地元商店街やNPOと連携し、スピード感+本人にマッチした自立を目指します。



本人に寄り添うコミュニテイソーシャルサポート

支援体制イメージ



5

板橋区

2014 年 7 月より事業開始 事業開始 事業開始

2 部屋 に入居済

家賃 そのものを低額に。 家賃保証 家賃保証 つき。 敷金礼保証人 敷金礼保証人 敷金礼保証人 なし。

トータル & 伴走型 生活支援

生活相談、 生活相談、 就労相談

2015 年 1 月 新規物件確保

現在リノベーション中。 1 階に保育施設もしくは就労場所も併設（予定）

立川市

2DKの物件を確保

駅から徒歩8分

家賃 そのものを低額に。 家賃保証 家賃保証 つき。 敷金礼保証人 敷金礼保証人 敷金礼保証人 なし。

トータル&伴走型 生活支援

生活相談、 生活相談、 就労相談

世田谷区

シニアと共同住居もしくは、賃貸の一軒家の空き家対策事業を開始。

賃貸物件交渉中

杉並区

空き家対策事業開始に先立ち、区議会議員、担当部、不動産担当者と意見交換。



空き家、空き室利用のメリット

メリット

- 2年は家賃が**必ず**入る
- 家賃保証、リノベーションも対応
- いままで当たれなかった層へのリーチ
- 行政、専門家、不動産業、実績のあるNPO法人が協力しながら運営
- 「未来」作りに貢献できる。子供支援は未来支援。



物件情報のご提供、協働のご提案、ご質問、ご連絡先

NPO法人リトルワンズ

Eメール npolittleones@gmail.com

FAX 03-6893-4541